

## ◆キンボール ルール

- ① ピンク、ブラック、グレーの3チームで競う。あらかじめチームごと登録メンバー全員がチームカラーを示すゼッケンを着用しておく。
- ② 3チームのキャプテンがじゃんけん（日本ルール）をし、勝ったチームがヒット（サーブ）権を得る。
- ③ レフリーの指示の後、コートに入る。
- ④ ヒット権を得たチーム：  
コート中央で（ゲーム開始時・ピリオド開始時のみ）、ヒットチームのヒッター以外がボールを支える。  
ヒット権を得たチーム以外の2チーム：  
コート内に陣地の区分はないので、各チーム4名でコート内すべてを守れるように守備につく。
- ⑤ 試合の開始はレフリーの合図（笛）により開始とする。
- ⑥ ヒットはヒットチームの1名が、※必ず「オムニキン」と言い、続いて「レシーブチームの色」（自チーム以外のどちらか）をヒット前に大きな声でコールしてからヒット（腰より上のみを使用し、手や腕等でボールを打撃する事）する。ヒットの瞬間は4名全員がボールに触れていなければならない。※必ずしもヒッターが言う必要はない。オムニキンと色は別々の人がコールしても良い。但しそのつど必ず1名のみとする。



- ⑦ ヒットされたボールは指定された色のチーム（レシーブチーム）が床に落ちる前にレシーブ（全身使用可）する。



- ⑧ レシーブ成功後、自チーム以外のどちらかに上記 4. 5.と同様にヒットする。
- ⑨ レシーブまたはヒットに失敗すると、失敗したチーム以外の 2 チームに 1 点ずつが加算される。
- ⑩ その後のゲーム再開は、失敗や反則をしたチームが失敗や反則を犯したところから（2.5mの範囲内で）ヒットして再開。
- ⑪ ゲーム途中でもピリオド終了のタイムキーパーからの合図でピリオド終了。
- ⑫ 第 2 ピリオド、第 3 ピリオドスタート時は前のピリオドまでで最も得点の低いチームが、ヒット権を得る。同点の場合は日本ではじゃんけんで決める。
- ⑬ 10 と同様にゲーム終了。